



大切なお客様にお届け わくわくする暮らしの応援情報誌

あわせいろ

役立つ、楽しい、得しちゃう! そんな情報でちょびり貴方の暮らしが“あわせいろ”になりますように。

株式会社 **キタセツ**
0120-81-4415
〒143-0022 大田区東馬込2-12-1
定休日/日曜・月曜・祝日
営業時間/9:00~18:00
リフォームサロン/9:00~17:00

大田区、品川区のちょっとステキな通りや小径をぶらりお散歩ご紹介。

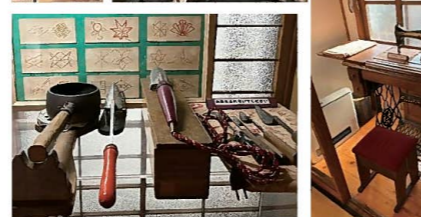
お散歩日和

お散歩 第10歩目 ● 大田区久が原

昭和の暮らし博物館



昭和の住宅と暮らしに触れる博物館



東急池上線「久が原」駅から徒歩7〜8分ほどに位置する「昭和の暮らし博物館」。昭和26年に建てられ平成8年まで使われていた家族向けの住宅が、当時の家財道具とともに公開されています。住宅を所有する小泉家の長女で生活史の研究者の小泉和子さんが、ご実家の取り壊しの危機に「戦後の庶民の生活を資料として残したい」との思いで保存を決め、平成11年にオープンされました。

国の登録有形文化財である主屋に入ると、玄関先に使い込まれた下駄や草履が並び懐かしさに包まれます。入ったすぐの洋間は建築技師だった父・小泉孝さんの書斎で、光の加減と陰影が美しく、全体的にモダンなデザインが光ります。茶の間には昭和の台所風景や食卓が再現され、2階には黒電話や照明など現代ではなかなか見られない生活用品やおもちゃなどがディスプレイ。昭和にタイムスリップしたようワクワクします。当時の建築技術や暮らしの工夫についての解説も随所にあります。楽しさと発見の連続でした。



博物館の魅力は「外から眺めるだけでなく実際に中に入って見学できること。海外など遠方から訪れるお客様も多いです」と学芸員さん。縁側や中庭のベンチに腰を下ろし、当時に思いを馳せながらのんびり過ごすのもおすすめです。

現在2階の一部屋では、大ヒットしたアニメ映画『この世界の片隅に』の企画展示が行われています。複製原画や絵コンテなど資料が充実し、映画ファンも大勢訪れるというのも納得です。

今回は、昭和の暮らしに触れられる貴重な博物館をお散歩しました。

楽しさと発見の連続

多くのファンを魅了

社内で勉強会を開講

INFORMATION

キタセツでは今年から、全社員が参加できる「建築勉強会」を2クラス開講しています。教えるのは一級建築士の資格を持つ飯田有登。キタセツ入社前は30年以上、建築関係の専門学校で教師を務めていました。建築の歴史や基礎知識を学べる「建築勉強会ベーシック」は現在約20名が、二級建築士の資格取得を目指し必要な知識を学ぶ「建築勉強会ライセンス」は現在4名が受講。就業時間内で受けられることもあり、社内で好評を得ています。「リフォームだけでなく建築全般の基礎を、楽しみながら学んでもらえるよう工夫しています。その知識は必ずお客様のお役にも立つはず」と講師の飯田。ベーシックコースでは、年度末に各受講者がテーマを決めて発表会を予定しています。その様子もまたお伝えします。



飯田有登 一級建築士 採用・教育担当

BLRで講演



2024年2月、ベターライフリフォーム協会(BLR)からご依頼を受け、BLR広島地域会にて社長・北川が講演をさせていただきました。オンラインも含め、リフォーム会社様を中心に30社ほどのご参加があり、地域密着をモットーとしたキタセツの歩みやお客様への思いなどをお伝えしました。後日キタセツに会社見学に来られた会社様もあり、講演後の交流が深まっています。

「ライセンス」受講 玉島 杏柚



勤務時間内に受講できるのが大変ありがたいです! 資格を取りたいと思っても自分だけで勉強するには限界がありますが、フォローいただきながら進められるので助かります。

「ベーシック」受講 浅野 隆児



講義はわかりやすく、時事ネタなども挟んでくださって飽きることなく勉強ができます。経験と勤務年数を重ねてライセンスコースに進みたいと思います。

受賞しました!

新入社員紹介

小森 健太 (外装担当)

趣味: キャンプ・読書・映画鑑賞
今は先輩に同行して勉強の毎日です。「キタセツの小森に頼んでよかった」と言ってもらえるようなリフォーム提案ができるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



LIXILメンバーズコンテスト2023「敢闘賞」

『T様ご夫婦の20年先も安心・快適リノベ』

築20年のマンションにお住まいのT様ご夫婦。「廊下をなくしたい」とのご要望にお応えし、リビングとダイニング、洋室も合わせて広々としたリビングダイニングをつくりました。奥様がキッチン用に選定されたタイルを、他の空間にもアクセントとして取り入れ全体の統一感を演出。くつろぎ感のある大人モダンなインテリアに仕上げました。



聞かせてください! お客様の「声」

キタセツへのご意見・ご要望・ニュースレターのご感想... どんなことでもお聞かせください。

お友達のご紹介も大歓迎いたします。こちらからアンケートフォームにアクセス!



お友達のご紹介で、双方に「キタ助QUOカード500円分」をプレゼント!

外装リフォーム勉強会
初めての外装リフォーム
5つの基礎知識 講師: 大山 耀
2024年7月20日(土) 10:00~11:00
開催場所: 大田文化の森 第2集会室
*詳しくは同封のチラシをご参照ください

YouTubeチャンネル 絶賛公開中

キタセツの「施工事例」をパッと見やすくご紹介! どんどん公開していきますので、ぜひご視聴ください。いいね!・チャンネル登録・ひと言コメントで「地域密着のキタセツ」を応援よろしくお願いいたします。



https://youtu.be/nQ51TZwiouM

LINE相談・見積もり



写真や図面もやり取りカンタン!

株式会社 キタセツ



最新情報や施工事例をご覧ください。

Moreform



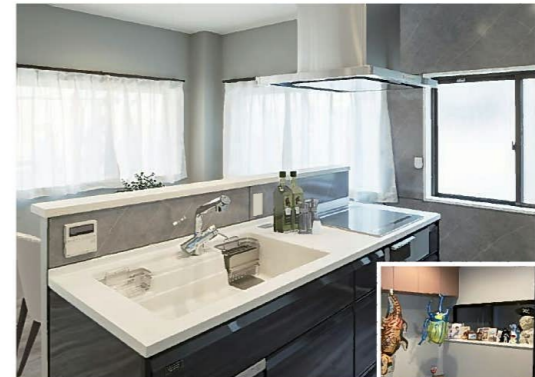
リノベーションの施工事例はこちらから



「しあわせいろ」の空間、できました。

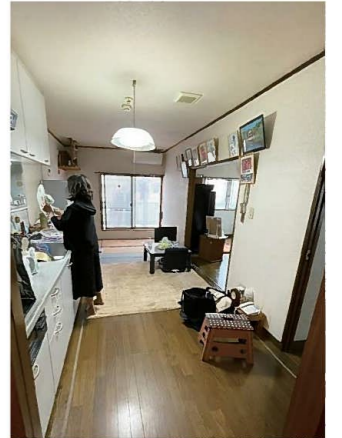


大好きな色に囲まれて、お孫さんと笑顔で過ごせる空間。



▲奥様の念願だった対面型キッチン。ブルーの色味がお気に入りです。

Before



▲リビングの一角につくったお孫さん用のプレイルーム。

▲手前がLDKで、右奥に洋室がありました。

デザイン担当より
 ●最初は緑やピンク色を選ばれていてカラフルなお部屋になるかなと考えていましたが、打合せを重ねながら、ベイスのグレーに奥様が好きなブルーを取り入れてシックかつ爽やかにまとめることができました。

お客様の声
 ●他社に比べてデザインが良かったことと、地元の家社なのでメンテナンスを頼みやすいと考えキタセツさんに依頼しました。完成した今、やはり「デザインは大切」だと実感しています。今後ともよろしく願います。

ブルー&グレーで爽やかコーディネート。

大田区のK様ご夫婦からの主なご要望は、間取りを変更してLDKと寝室、お孫さんが遊べるスペースをつくること。「収納スペースを工夫して持ち物を収めたい」というご相談も承りました。LDKと洋室を広いLDKにまとめ、室内の一角に多目的に使える収納スペースと、お孫さん用のプレイルームを設置しました。インテリアはご主人が好きなグレーをベースに、奥様がお

好きなブルーを取り入れ爽やかにコーディネート。大きな窓から明るい光が差し込む居心地の良い空間です。ご主人から「ダイニングチェアに座ってリビングを見渡すのが好きです」と嬉しい言葉をいただきました。
 ◆こちらの事例は「タカラスタンダード 家事らくリフォーム 作品コンテスト 2023」キッチン・リビング部門で「地区優秀賞」をいただきました。

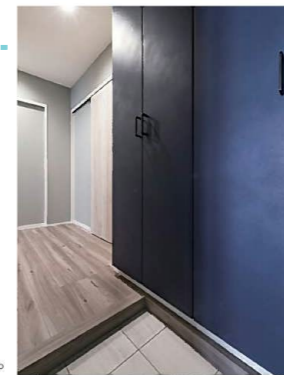


◀寝室はブルー&ライトブルーの落ち着いた同系色でコーディネート。

リノベのポイント

用途に合わせた機能的な収納空間

収納スペースは「大きければ良い」ではなく、持ち物に合わせてサイズや仕様など、使い勝手が良くなるように配慮して設計します。ストレスなく物を出し入れできることが快適な暮らしにつながります。



▶玄関の収納扉は、リビングの扉と色を揃えました。



▲リビングの収納棚にはお孫さんのおもちゃ等を収納。窓際の棚は真ん中の空間にお仏壇がびったり収まるように設計しました。



▲寝室のクローゼットは、出入り口に近い収納棚(左)には出入りを妨げない引き戸を採用。衣類の収納(右)には広く開けられる折れ戸が向いています。

雅に感中

株式会社キタセツ
 代表取締役社長 北川 拓

お客様との接し方。

施工事例の撮影でお客様の自宅に伺うのは大変貴重な機会です。私もなるべくインタビューに同席して、お引渡し後の住み心地、不具合はないか、キタセツへのご要望やご意見など直接お話を伺うようにしています。

リノベーションをしてくださった2組のお客様宅に連日でお邪魔した時に、キタセツにご依頼くださった理由をお訊ねしました。するとどちらのお客様も「最初の現場打合せの時に数名の女性スタッフが来て、細かく採寸をしてくれたのが印象的でした。雰囲気もよく、信頼できるなと感じました」と同じことをおっしゃったのです。さらに、担当者の真面目さや気配りの細やかさも褒めていただき大変嬉しく思うとともに、多くのリフォーム会社の中からキタセツを選んでいただくためには商品知識や価格ももちろん大切ですが、それ以上に営業スタッフはお客様にリラックスしていただくための雰囲気づくりや心配りが大切なのだなと改めて感じました。

例えばキッチンや洗面台の使い勝手、収納スペースをどうするか、家事動線にも関わりますから普段の家事や子育てを行う目線は重要です。女性に限らず、そういった面でのフォローや提案が上手な社員達は皆、お客様との信頼関係を築けているように感じます。お客様に寄り添い、快適でしあわせな暮らしを送っていただくために、その使命をもって社員一同これからも仕事に向き合っています。



▲素敵なご夫婦にインタビューしました。

「しあわせ」を感じる時は？

キタセツスタッフに聞きました。

第9回 一問一答!



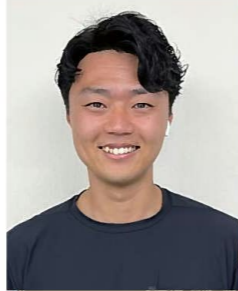
入浴中
 体が冷え切っている時に湯船に浸かると笑顔になれますね。

本間 勝慶
 工事担当



家族との食事
 たまに実家に帰った時に家族が揃っていて、今日あった出来事や何気ない会話をしている時に「幸せだな」と感じます。

西浦 遥香
 内装担当



常に感じている
 ささいなことにも幸せを感じます。例えば休日に友人と遊んだり、食事に出かける時も幸せだなと実感します。

大山 耀
 外装担当



白米をいっぱい食べる時
 自宅で精米するほどお米が大好きです。お米の一粒一粒を感じながら食べる時、最高に幸せです。

阿部 麻友美
 サロン受付担当



お風呂でNetflix
 お風呂と映画が大好きなので、休みの日に指がシワシワになるまでお風呂に入って映画を観る時間が幸せです。

小森 健太
 外装担当



寝る前
 「周りの皆が無事で何事もなく一日を過ごせた」と感じられた時が幸せです。

遠藤 祐司
 常務取締役



旅行中
 旅先でゆっくりと時間を過ごすことがラックスできるのです。

遠藤 泰彦
 内装担当



人の役に立てた時
 一日一回でも「誰かの役に立てた」と感じられることが幸せですね。

飯田 有登
 営業本部所属



娘夫婦との食事
 夫の手料理をつまみに、娘夫婦と飲みながらおしゃべりしている時が一番幸せだなと感じます。

伴場 由喜子
 プランナー